

『市の歌』覚えたよ

2月25日、枚田小学校多目的教室で市の歌の講習会が行われ、同校3、4年生が参加しました。

この取り組みは市の歌を広く知ってもらおうと、市内のコーラスグループが小学校を訪問しているもので、今回で4校目。初めて市の歌を歌う児童もいましたが、授業の最後には元気な歌声が教室に響きました。

授業を終えて、松田くるみさんは「少し難しかったけど、歌って楽しかったです。だいたい覚ええました」と笑顔を見せました。



みんなで何度もくり返し歌って覚えました

つながる地域協働のまちづくりに向けて

市は3月6日、あさひ・ささゆりホールで「協働のまちづくりフォーラム」を開催。講演会のほか、地域自治協議会の活動報告が行われました。

いくの地域は、通学時の見守り活動や避難所看板の設置など地域の防犯・防災に向けた取り組みを、竹田地域は、観光ボランティアガイドの養成や手づくりの甲冑制作など地域活性化に向けた活動を、栗鹿地域は施設の一部を改築して「ふれあい喫茶」を開設した事例などをそれぞれ発表しました。



それぞれの地域での取り組みを発表

全国一の出土数に 池田古墳の水鳥形埴輪

和田山町平野にある但馬地方最大の前方後円墳「池田古墳」で、水鳥形埴輪が新たに8体出土し、これまでの出土と合わせると合計23体となり、全国最多となりました。

今回出土した水鳥形埴輪の中には、これまでに同古墳で出土したものは土の成分が異なり、精巧な作りの完全体も。但馬で作られたものではなく、大和朝廷から運ばれたか、中央の技術が伝えられた可能性があり、但馬の王墓にふさわしい発見となりました。



完全な形の水鳥形埴輪は国内で初めて

めばえのにわ保育園が開園

3月20日、社会福祉法人恵心福祉会は、4月1日に開園した「めばえのにわ保育園」(平野区)の見学会を開催。関係者や地域の人、保護者など多くの人が真新しい園舎を見学しました。

ほんのり木の香りがする園内には「めばえ」「ふたば」「つばみ」と名付けられた0、1、2歳児それぞれの教室や調理室などが。訪れた地域の人は「とてもかわい建物で、これだから楽しみです」と話していました。



優しい色で統一された園舎